

CONFIDENTIAL

ドライフォガーによる車内金属腐食の検証及び ルミテスターによる効果の検証について



PANACEA

Stabilized Unadulterated Sodium Hypochlorite Agent
Anti-bacterium Deodorant spray

PANACEA

株式会社 パナセア

ドライフォガーによる車内金属腐食の検証

ドライフォガーを車内に60秒噴霧し金属の変化及び機械類の検証を行った。
車内の噴霧後は機械類は吹き上げを行う。金属部分に直接噴霧することなく車内に万遍なく60秒噴霧を行う。

助手席ドア→助手席後部ドア→リアハッチドア→運転席後部ドア→運転席ドアの順番で行う。

実施期間：令和3年11月15日～約2週間毎に噴霧及び検証

検証車両：トヨタ アクア H24年式 ※実地期間中も日常使用

検証場所：沖縄県那覇市 屋外

検証機器：ドライフォガー

検証液剤：PANACEA 200PPM（安定型次亜塩素酸ナトリウム）

検証箇所は下記の場所とする。



助手席ドア



助手席後部ドア



リアハッチドア



運転席後部ドア



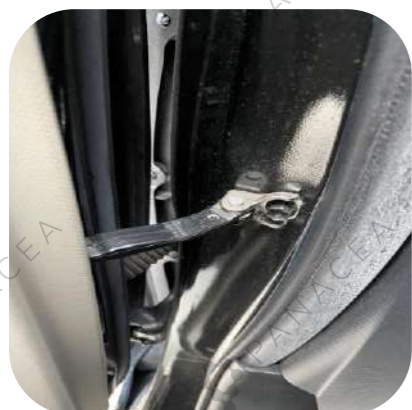
運転席ドア

検証内容 1 車内噴霧による金属部分及び機械類の検証

2021年11月15日（月） 天気 晴れ 湿度 65% 機械類異常なし



2021年11月29日（月） 天気 雨 湿度 90% 機械類異常なし 金属部分変化なし



検証内容 1 車内噴霧による金属部分及び機械類の検証

2021年12月13日（月） 天気 曇り 湿度 75% 機械類異常なし 金属部分変化なし



2021年12月27日（月） 天気 曇り 湿度 70% 機械類異常なし 金属部分変化なし



検証内容 1 車内噴霧による金属部分及び機械類の検証

2022年1月10日（月） 天気 曇り 湿度 62% 機械類異常なし 金属部分変化なし



2022年1月24日（月） 天気 晴れ 湿度 78% 機械類異常なし 金属部分変化なし



検証内容 1 車内噴霧による金属部分及び機械類の検証

2022年2月7日（月） 天気 曇り 湿度 55% 機械類異常なし 金属部分変化なし



検証結果

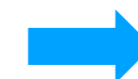
2021年11月15日から2022年2月7日まで 84日間（7回）
検証結果は下記の通りとなりました。

検証箇所

- ドアの金属前方部分 変化なし
- ドアの金属後方部分 変化なし
- シフトノブのメッキ部分 変化なし
- シート固定金属部分 変化なし
- 車内コンソールのクリップ 変化なし
- ナビゲーション 正常作動
- エアコン 正常作動



2021年11月15日



2022年2月7日

検証内容 2 車内噴霧による車内のルミテスターによる一般生菌の調査

検査方法

検査方法：ATPふきあげ検査測定

ATP測定法（ATPそくていほう）とは、すべての生物の細胞内に存在するATP（アデノシン三リン酸）を酵素などと組み合わせて発光させ、その発光量（Relative Light Unit；RLU）を測定する方法のことである。

細胞内の存在するATPは、酵素であるルシフェラーゼなどと反応させることにより発光する。この発光量はATP量が多いほど発光量（Relative Light Unit；RLU）が増す。この方法を利用して、外食産業や医療機関などでは器具の汚染調査、清浄度調査などに利用されている。これは、細菌や残渣などの汚染物質が残っているとATPが存在し、発光することによりモニタリング法として適切な衛生管理が行うことができるとされている。なお、この検査方法は、厚生労働省監修の「食品衛生検査指針微生物編2004」にも掲載されている。

検証箇所

2021年11月15日から2022年2月7日まで
84日間（7回）
ドライフォガーによる噴霧する前後
それぞれの一般生菌の数値を検出する



ハンドル



ドアトリム

検証内容 2 車内噴霧による車内のルミテスターによる一般生菌の調査

検証結果

2021年11月15日から2022年2月7日まで 84日間（7回）
検証結果は下記の通りとなりました。

	ステアリング	噴霧後	ドアトリム	噴霧後
11月15日	571	35	453	23
11月29日	223	27	187	32
12月13日	286	31	162	28
12月27日	315	27	119	18
1月10日	155	18	145	11
1月24日	182	22	121	8
2月7日	76	11	58	9

参考判定基準

全般

ATP 表面清浄度レベル (RLU)

Level	SystemSURE Plus [®] & Ultraspap [™]	ATP Surface Test
I	極めて清浄	0-10
II	とても清浄	11-30
III	普通	31-80
IV	やや汚い	81-200
V	汚い	201-500
VI	とても汚い	501-1000
VII	極めて汚い	1001-

食品・飲食

検査基準例 SystemSURE Plus[®] & Ultraspap[™]

検査対象	合格	不合格
ステンレス表面	<10	>20
樹脂製表面	<10	>30
ナイフ・包丁	<10	>20
まな板	<20	>40
フードコンテナ・タッパー容器	<10	>20
食器トレイなど	<10	>30
シンク（流し）	<10	>30
手洗い後の手指	<60	≥60

医療現場

判定基準例 SystemSURE Plus[®] & Ultraspap[™]

検査対象	合格	不合格
コンタクトポイント （一般区域）	<100	>200
（清潔区域・医療区域）	<50	>100
蛇口	<25	>50
洗面台	<25	>50
医療用の器具・鋼製小物	<10	>20
ウォッシャー・ディスインフェクタ	<5	>10
内視鏡	<5	>10
調理器具・配膳食器等	<10	>30

各種エビデンスについては下記QRコードからご参照ください

安全性のエビデンス



眼刺激性試験



気管内投与による急性毒性試験



急性吸入毒性試験



皮膚一次刺激性試験



急性経口毒性試験



Covid 19

効果のエビデンス



ウイルス不活性化試験



12種類の除菌効果試験



スギ花粉 / ダニアレルゲン低減効果試験

除菌プロセス



スパイク型のタンパク質で構成されたエンベロープ（膜）で形成される covid19 に対しては変異型であっても同プロセスで除菌できます。



Stabilized Unadulterated Sodium Hypochlorite Agent
Anti-bacterium Deodorant spray

株式会社 パナセア
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-7-10
崎田ビル 1F
TEL098-943-0101